

欠員2の町議には

日本共産党の前町議を

地震・津波から
いのちをまもる

放射能汚染から
子どもをまもる

ごみ減量化と
資源化に全力

願いを託してください
実現へがんばります

国保料年2万円
の引き下げを

中学校まで
医療費無料に

中学校給食の
早期実施を

- 介護保険料、利用料の減免
- 高齢者・障がい者の医療費負担軽減
- 就学援助金の拡充、奨学金制度の復活



新しい年を迎えました。ご一緒に希望のもてる新しい日本をつくり、住みよい葉山のまちづくりをすすめます。15日には、葉山町長、町議補欠選挙がおこなわれます。いま、くらし、福祉の願いが切実さを増し、津波・防災対策、ごみ処理問題など課題が山積し、町と町議会の役割はますます大きくなっています。

日本共産党は、こんどの政治戦で、町議2議席復活を果たし、遅々として前にすすまない町政と町議会を、建設的提案で動かしたいと思えます。

町議8期32年の経験をいかした共産党の前町議は、議会に活を入れ、福祉の充実、環境にやさしい安全で住みよいまちづくりに全力でとりくみます。

もう一度、共産党前町議を町政の場で働かせてください。みなさんのご期待に必ずこたえます。

議会に共産党前町議
スペシャリストが必要

共産党の前町議は、長年の議員活動の実績は言うまでもなく、議会にあつては中心的な存在と感じています。地方自治法をはじめとする関係法令にも精通され、行政に対しては常に町民の目線に立ち、緩（ゆる）みや不正を許さないという厳しい姿勢が今でも印象に残っています。

(元葉山町幹部職員)

共産党の前町議とは立場が
違いますが応援します

近共産党の前町議は常に一本筋が通っていて、立場は違うけど、話し合える間柄でした。今のわがりにくい議会の中には、共産党の前町議のようにはっきりものを言う議員が必要だと考えます。期待しています。

(元町議会議員)

いつも住民と一緒に

バス路線のことなど、地域の街づくりに住民と一緒に真剣に取り組んでくれるのが共産党の前町議です。地域にも町議会にも、なくてはならない人です。

(元長柄町内会役員)

共産党の前町議は1本スジが通り
町議会になくてもならない人

くらし・福祉
地震・津波
ごみの対策

ぜひ共産党議員を
増やしてください

日本共産党町会議員
くぼたみき



いま共産党議員は、新人の私1人です。町民の暮らし、福祉をまもるためにがんばっています。共産党の前町議が議会に戻っていただければ2議席に復活し、議案提案権を持っています。小児医療費助成の年齢引き上げ、中学校給食の実施、国保料の引き下げなどを議案提案できます。津波対策、ごみ問題など町政を前に動かすために、共産党の前町議へのご支援をお願いします。

リフォーム助成制度に尽力

共産党の前町議は、議会で住宅リフォーム助成制度をつくるために尽力してくれました。

これからも地元業者の立場に立ち、営業と暮らしを守るため、使いやしいリフォーム助成制度に改善し、小児医療費助成制度の拡充や中学校給食実現のためにがんばってください。

(神奈川県建業倉垣子葉山支部葉山分会役員 塗装業 小林啓二)

被災地で献身的に働く

共産党の前町議に誘われ、多くの町民の方々と宮城県石巻に震災ボランティアに3回行きました。共産党の前町議は泥出し、救援物資のお届け、被災者の多くの方がたからの聞き取りなど、献身的に働いていました。

原発ゼロをめざす取り組みでも、講師の紹介や、会場設営など真剣に取り組んでくれました。

葉山の議会から原発ゼロの声を上げるためにも、共産党の前町議に働いていただきたいです。

(原発ゼロをめざす返子・葉山連絡会 代表 荒井真幸)

日本共産党の見解を紹介します。



葉山町長柄799
電話 801-1575
2012年1月号外

1月15日は 葉山町の政治戦

町長・町議補欠